



クローズアップ CLOSE UP

新緑のコースを疾走

4月17日、前橋・渋川シティマラソンを開催。フルマラソンから1.5kmまでの各種目などに約6,000人が参加しました。沿道にはハイタッチ隊や八木節、フラダンスなどが登場。ランナーは多彩な応援を受けながら、各自のペースで心地よい汗を流しました。



家康命日に名槍を奉納

4月17日、前橋東照宮で徳川家康公薨去400年祭礼と結城松平博諭堂報恩舎発足式が行われました。徳川家康の逝去400年に当たるこの日、前橋藩主であった松平家ゆかりの御手杵の槍を復元し奉納。「刀剣女子」と呼ばれる人たちも多く訪れました。



熊本地震被災地を支援

熊本地震で被災した熊本市と山鹿市に危機管理室の職員2人を派遣。支援物資を届け、今後どのような支援が必要か現地で調査しました。4月18日に市役所で行った出発式では「被災地の力になりたい。一日も早い復興のため力を尽くします」と意気込みました。

CITY WATCHING

「笑顔がチャームポイントですよ、日本人は。お店でもレストランでも、みんな親切。このサポート体制は欧州では考えられませんね」
母国ハンガリーで法律の学士を取得した。平和憲法を研究するため来日し、群馬大大学院で学んでいる。
「欧州の感覚では戦争をしない憲法を持つ国があるというのには驚きです。日本の文化や精神性を学び、専門的に研究したいと考えました」
東京オリンピックピックでハンガリーのホストタウンに登録された前橋市。柔道代表の合宿候補地に名乗り出ている。「ハンガリーはオリンピック

開催経験がありません。日本でこの祭典に関わることができれば、非常にエキサイティング。前橋に住むハンガリー人は少ないですから、自分にもできることがあるはず」
柔道や空手などの日本の武道が親しまれ、村上春樹さんの本が翻訳出版されるなど、親日家の多いハンガリー。
「食事がおいしく豊かな温泉資源があると、両国は似ていますね。でも、ハンガリーには高い山がありません。赤城山の裾野に広がる風景は、魅力的に映えることでしょう」
「外国人向けでない日本を旅して、もっと深く文化を理解したい」と意気込んでいる。

いきいき
まえばし人
オルシヨール・
ゲルゲイさん・33歳
ハンガリーから来橋
関根町三丁目

心引かれる日本の美学



赤城の恵ブランド 日本ミツバチのハチミツ



自然相手で大変ですが、蜜蜂は大切なパートナーです。

生産者 田部井 俊明 さん

自然豊かな赤城山麓の前橋で、生産者が妥協を許さず、手間を惜しまず作った赤城の恵ブランドの認証品。今回は「日本ミツバチのハチミツ」を紹介します。
西洋蜜蜂に比べて採取量が少なく、1年に1回しか採取できない日本蜜蜂の蜂蜜。生産者の田部井さんは、粕川町込皆戸で遠心分離機を使用せず、自然の恵みをそのままに

採取しています。
自然そのもののおいしさを味わえるようにするため、蜜には人工の餌は一切与えていません。季節ごとに移り変わる、赤城南麓の花の香りを楽しめます。
自然の恵みをたっぷり受けた蜂蜜は、糖度が高く、濃厚な味わい。ホットケーキやワッフル、薄切りのオレソジなどと一緒に食べると格別です。また、お米を炊くときに少量入れると、ふんわりした仕上がりになります。料理の隠し味にも最適です。
「日本ミツバチのハチミツ」は税込み2,160円、花木農産物直売所「さんぽ道」で販売しています。



田部井さん ☎090-4608-1072